



記者配布(発表)資料

発信年月日:令和 7 年12月 15 日

所属部課		連絡先	TEL 0837-23-1117
企画総務部 企画政策課			FAX 0837-22-5358
件 名	令和 7 年長門市の主な動きについて		

令和 7 年の 1 年間の主な動きをまとめましたので、下記のとおりお知らせします。

記

【観光・まちづくり】

道の駅センザキッチンが「田舎暮らしの本」2025 年度「道の駅大賞」で全国3位、中国ブロック1位を獲得(3月)

7 月には、「じゃらん」全国道の駅グランプリ 2025 でも全国第9位を獲得。

大阪・関西万博に長門市が出展(7月)

大阪・関西万博会場内 EXPO メッセ「WASSE」にて、「Resolution of LOCAL JAPAN 展 ～地域が創る日本と地球のいのち輝く未来～」が開催され、新潟県村上市、大阪府松原市、和歌山県有田市、佐賀県多久市の 4 市と長門市が「日本各地の食と世界を“共創おにぎり”で結ぶ」をテーマに共創し、個性豊かな特産品を素材に、ここでしか味わえないスペシャルなおにぎりを提供した。

【スポーツ】

ながとブルーエンジェルスが「太陽生命ウィメンズセブンズシリーズ 2025」3年連続年間総合優勝(8 月)

ながとブルーエンジェルスが女子 7 人制ラグビーの最高峰リーグ「太陽生命ウィメンズセブンズシリーズ 2025」において、3年連続で年間総合優勝に輝いた。また、年間総合 MVP には平野優芽選手(ながとブルーエンジェルス)が選ばれた。

長門市出身の村岡翼輝(むらおかはやき)選手が、世界大会「東京 2025 デフリンピック」で、4×100mメドレーリレーにおいて銅メダルを獲得(11月)

村岡選手は 11 月 25 日に行われた水泳4×100mメドレーリレーにおいて、アンカーである自由形で出場し、銅メダル獲得に貢献された。

【食・文化】

「金子みすゞアンバサダーにシンガーソングライターのちひろさんが就任(2 月)」

20年前から童謡詩人金子みすゞの詩に自ら作曲し歌い語る「メッセージシンガー」として、全国各地や海外で公演活動を行っているちひろさんが「金子みすゞアンバサダー」に就任し、委嘱状が手渡された。

仙崎港引揚80周年記念事業(7月～)

- ・香月泰男映画制作実行委員会発足(7月)

戦後80年と仙崎引揚港80周年を記念し、五十嵐匠監督により、香月泰男のふるさと長門での暮らしぶりを中心に描くドキュメンタリー映画が制作されることになり、実行委員会が発足。

- ・香月泰男美術館企画展「戦後80年香月泰男戦争の記憶・〈私の〉地球」(7月～)

- ・ヒストリアながと企画展(7月～)

「ながとに残る戦争の記憶」「今、語る。あの日のわたしの記憶」「長門市の戦跡めぐりツアー」

- ・ルネッサながと企画展「引揚港・仙崎展」(8月～)

- ・仙崎引揚の地に石碑を設置(11月)

仙崎引揚の地に設置されていた金属製の碑を、次世代に引き継ぐため説明プレート付きの石碑に更新。

【施設整備関連】

油谷支所新庁舎およびYYふれあいセンターが完成(3月)

令和5年から着工を開始した油谷支所庁舎およびYYふれあいセンターが完成し供用が開始された。これまで、支所庁舎と保健福祉センターで分散していた行政機能や健康福祉関係窓口が集約。また、YYふれあいセンターに、まちづくり協議会が活動拠点として利用される地域交流室とコンビニエンスストア利用者やデマンド交通利用者など、誰でも利用できる待合交流スペースが設置された。

【行政関連・その他】

市営地域クラブ(Nクラ)がスタート(8月)

長門市では、8月から中学校部活動を廃止し、市営地域クラブ「NAGATO スポーツ・カルチャークラブ(Nクラ)」を設置。10種類の種目チームを設置し、深川中学校を中心に学校間をバス移動して活動を行う。

俵山に地域法人「俵山みらいデザイン」が設立され「まちごと旅館」がスタート(9月)

温泉街全体を1つの旅館と見立てる「まちごと旅館」の取組がスタートした。

地域住民や民間企業、金融機関、行政関係者が参画。これまで令和5年度より運営してきた「俵山温泉エリアプラットフォーム」を発展的に解消し、まちづくり全般を担う組織として立ち上げられました。また、「まちごと旅館」の運営は株式会社俵山クリエイトが担い、チェックインや精算、各客室案内を行う。10月から宿泊受入が開始された。

JR山陰本線が全線での運転を再開(9月)

令和5年6月の大雨災害によって一部区間で運休となっていたJR山陰本線が、全線での運転を再開した。それに伴い、9月27日には阿川駅で復旧記念イベント「〇〇のはなし」阿川駅おもてなしイベント、10月3日には、観光列車「はなあかり」特別運行、11月22日にJR山陰本線全線復旧記念シンポジウムなどが開催された。